

物忘れ相談会

最近忘れることが
多くなってきたかな？

福祉係

「最近物忘れが多くなってきたかな？」「もしかしたら認知症になってきたのかな？」など、年齢を重ねるごとに自分や家族について心配になる機会が多くなっていきます。物忘れや認知症は、初期の段階での対応がとて重要で、どのように自分や家族と向き合っていくか、日頃不安に思っていることについて相談会を実施致します。まずは一人で悩まず専門家に相談してみませんか？

例えばこんな場合

- ・これまでは、出かける日にちを間違えたことがなかったおばあさんが、予定のない日に「出かける」と言って聞かない、これは物忘れ？それとも認知症？
- ・昔のことはハッキリ覚えているのに、さっき話したことも覚えていない。本人はしっかりしていると思っているので、家族はどのように接していけばいいのかわからない。物忘れや認知症はその人によっていろんな症状があります。まずは物忘れの心配からご相談ください。

相談員 NPO法人やじろべー 理事長 中澤純一氏

開催時間 午後1時30分～3時30分

対象者 立科町に在住の方・ご家族

募集人数 各日2名程度（※事前にお申し込みが必要となりますのでご連絡ください。）

相談会日程 (第4回) 平成25年12月16日(月) 立科町中央公民館
(第5回) 平成26年2月24日(月) 立科町中央公民館

申込期限 各日、相談日程の1週間前まで

申込方法 立科町地域包括支援センター（町民課 福祉係）
電話 56-2311 有線 2311 まで電話にてご連絡ください。



灯油の流出事故に注意しましょう！

環境保健係

近年は、油の流出事故が多く発生しております。原因は様々ですが、流出した油が耕作中の田に入り、稲に悪影響を及ぼす被害も報告されています。事故を未然に防ぐことはもちろん、事故が発生してしまった場合は、被害が拡大しないよう速やかに、各関係機関へ通報をしましょう。



注意事項

- 冬期は暖房器具の使用に伴い、灯油の流出事故が過去に多く発生しています。
- 灯油が河川などに流れ込むと、水道水源の汚染や魚類・農作物に被害を与える恐れがあります。
- 油の事故を防ぐため、ホームタンクで灯油を貯蔵されている方は、バルブや配管に異常がないか、タンクの残量が異常に減っていないか、定期的を確認しましょう。
- また、ポリタンクなどに小分けするときは、決してその場を離れず、作業が終わったらバルブの閉鎖を必ず確認しましょう。
- 万が一、道路側溝や河川などに流出させてしまった場合は、消防署、役場町民課、又は佐久地方事務所環境課に、速やかに連絡してください。

お問い合わせ先

立科町役場町民課

電話 0267-56-2311

佐久地方事務所環境課

電話 0267-63-3166

川西消防署

電話 0267-53-0119